令和８年　７月

第４学年の保護者の皆様

立川市立第四小学校
校　長　浅尾　文

「あゆみ」の見方（４年）

本校では、お子さんの学習状況を以下のような方法で評価します。

各教科は、児童が身に付けるべき資質や能力を３観点でとらえています。そして、各単元の目標に基づいて目標の実現状況や学習への取組を見取ります。各単元には、目標や内容に合わせて「何を評価するのか」「何が身に付いていればよいのか」の判断のよりどころ（評価規準）があります。評価規準をこの紙面ですべてお知らせすることは難しいので、一例をあげたのが下記の表です。どのような場面や何で評価しているかは、主な評価方法をご覧ください。

評価の段階は

「よくできた」‥‥十分に目標に到達している、また、それ以上の成果が見られる場合

「できた」‥‥‥‥目標に到達している

「がんばろう」‥‥あともう少しで目標に到達することができる

の３段階です。

教科	通知表の観点	主な評価方法	「できた」の規準一例
国語	言葉の特徴や使い方、語と語の役割・関係を理解し、学年別配当漢字を読んだり書いたりする技能を身に付けている。	ワークテスト 小テスト ドリル ノート等	・第４学年までに配当されている漢字を正確に読み書きし、文や文章の中で使っている。 ・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。
	筋道を立てて考える力や、豊かに感じたり想像したりする力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。	ワークテスト ノート リーフレット 発言内容 話し合い活動等	・「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。 ・「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。 ・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。
	幅広く読書をし、言葉がもつよさに気付くなど、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。	学習の様子 発言内容 ノート リーフレット 話し合い活動等	・すすんで中心となる語や文を見付けて要約したり、複数の本を読んだりしようとしている。 ・すすんで、登場人物の気持ちの変化について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って感じたことや考えたことを文章にまとめようとしている。
社会	東京都の特色や人々の生活の関連を理解するとともに、調査活動等から必要な情報を調べまとめる技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 発言内容等	【受けつがれる祭り～武蔵府中くらやみ祭～】 ・歴史的背景や現在に至るまでの経過、保存や継承のための取組について、年表や地図帳などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、東京都内の文化財や年中行事の様子を理解している。
	東京都の特色や人々の活動について課題をもって考え、社会への関わり方を判断し、適切に表現している。	ワークテスト ノート 発言内容等	・文化財や年中行事を保存したり、受け継いだりしている人々の工夫や努力と、地域の人々の願いを関連付け、文化財や年中行事を保存していることの意味を考えたり、自分たちにできることを選択・判断したりして、適切に表現している。

社会	東京都の特色や人々の活動について、主体的に問題を解決しようとして、社会生活に生かそうとしている。	学習の様子 ノート 発言内容等	・学習したことを基に、文化財や年中行事を継承していくために、東京都民の一人として自分たちにできることを考えようとしている。
算数	数量や図形などについて理解し、計算したり作図したり、表やグラフに表したりする技能を身に付けている。	ワークテスト ドリル ノート	【計算のやくそくをしらべよう】 ・四則の混合した式や、（ ）を用いた式の計算の順序を理解し、四則に関して成り立つ性質や決まりを用いて、計算の仕方を工夫することができる。
	算数の問題について、 多面的に考え、問題解決し、目的に合った方法で表現している。	ワークテスト ノート 発言内容等	・四則の混合した式や（ ）を用いた式の表し方に着目し、問題場面を簡潔に表現したり、一般的に表現したりすることについて考え、説明している。
	数量や図形の学習に粘り強く取り組み、学んだことのよさや気付いたことを生活や学習に生かそうとしている。	学習の様子 ノート 発言内容等	・（ ）を用いて1つの式に表すと数量の関係を簡潔に表すことができるなどのよさを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、算数のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
理科	ものの性質やきまりを理解し、適切に観察、実験を行い、過程や結果を記録する技能を身に付けている。	ワークテスト ノート 発言内容等	【雨水と地面】 ・水は高い場所から低い場所へと流れて集まることと、水のしみ込み方は土の粒の大きさによって違いがあることを理解するとともに、器具などを正しく扱って実験を行い、その結果を適切に記録する。
	ものの性質や規則性について、予想や仮説をもとに、解決の方法を発想している。	ワークテスト ノート 発言内容等	・雨水の行方と地面の様子について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、雨水の流れ方やしみ込み方と地面の傾きや土の粒の大きさとの関係について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現している。
	ものの性質やきまりについて粘り強く調べ、問題解決をしようとしている。	学習の様子 ノート 発言内容等	・雨水の行方と地面の様子についての事物現象にすすんで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
音楽	曲想と音楽の構造の関わりに気付いて鑑賞したり、歌唱・器楽・音楽づくりの技能を身に付けたりしている。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	【はくとせんりつ】 ・指揮の動きをしたり、歌ったりしながら２つの曲の曲想や４拍子と３拍子の違い等に気付くことができる。 ・互いの歌声、歌声と楽器の音、伴奏に合う歌声等、演奏の仕方に合うように歌ったり演奏したりすることができる。
	聴き取ったことや感じたことをもとに、思いや意図をもって表現したり、音楽のよさを見付けて、味わって聴いたりする。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	拍や旋律の特徴を感じ取り、どのように工夫して歌うかについて思いや意図をもっている。
	音楽に親しみながら、主体的・協働的に表現したり、鑑賞したりしようとしている。	学習の様子 演奏聴取 ワークシート 発言内容等	拍子の特徴を捉えて表現することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
図画工作	形や色などの感じが分かり、材料や用具を使い、工夫してつくったり表したりしながら技能を身に付けている。	学習の様子 発言内容 作品等	【ほってすって見つけて】 ・彫刻刀を使って、彫り方を試したり、刷って確かめたりするときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組み合せによる感じなどが分かっている。 ・彫刻刀を適切に扱うとともに、前学年までの版画の用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。

図画工作	造形的な面白さなどについて考え豊かに発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を広げたりしている。	学習の様子 発言内容 作品等	・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、彫刻刀で板を彫って感じたことや、生活の中で感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
	つくりだす喜びを味わい、すすんで表現したり、鑑賞したりしようとしている。	学習の様子 発言内容 作品等	・つくりだす喜びを味わいすすんで彫刻刀を使って、彫り方を試したり、刷って確かめたりしながら版に表す学習活動に取り組もうとしている。
体育	各種の運動の行い方について知り、基本的な動きや技能を身に付けている。	運動の様子 学習カード	【高跳び】 ・リレーや鉄棒、マットの運動の内容について知り、それぞれの動きの特性の応じた動きができる。
	自己の運動の課題を見付け、解決のための活動を工夫し、考えたことを他者に伝えている。	運動の様子 学習カード 発言	・自分にあったためあてをもち、工夫しながら運動している。 ・リレーや鉄棒、マットの運動のポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したりしている。
	運動にすすんで取り組み、きまりを守ったり、友達の考えを認めたりして、最後まで努力して運動しようとしている。	運動の様子 学習カード	・リレーや鉄棒、マットの運動にすすんで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、用具の準備や片付けをしたり、運動に取り組んだりしている。 ・自分で課題を見付けたり、その解決方法を考えたりする際に、仲間の考えや取り組みを認めている。